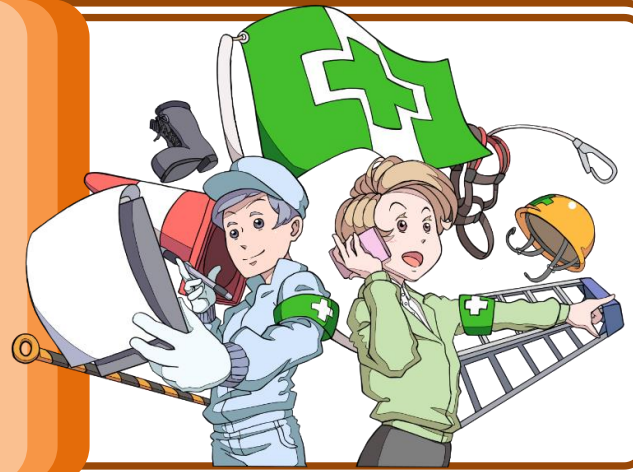
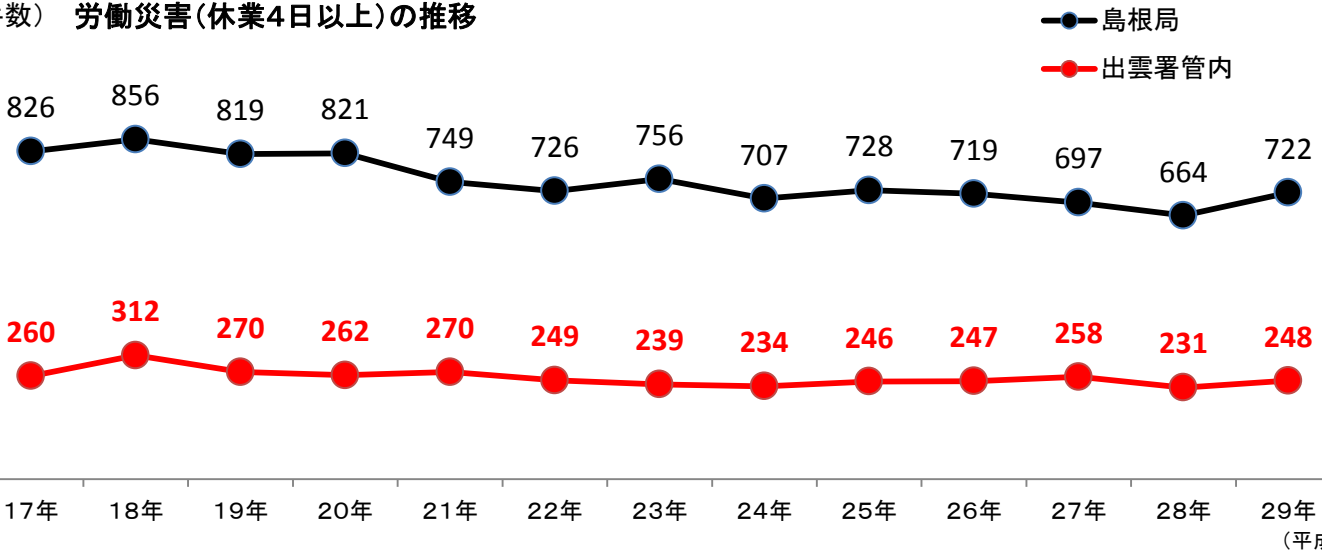


平成29年 いずもの 労働災害



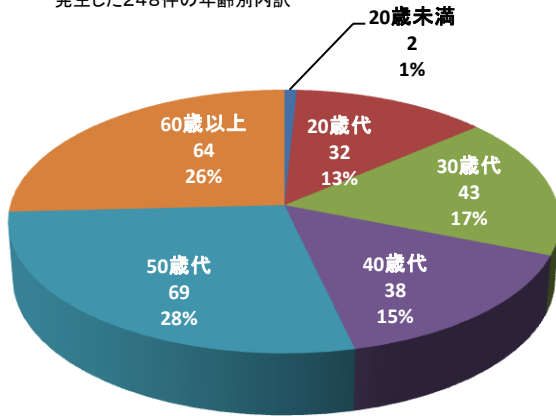
出雲労働基準監督署管内の労働災害発生状況をまとめました。

(件数) 労働災害(休業4日以上)の推移

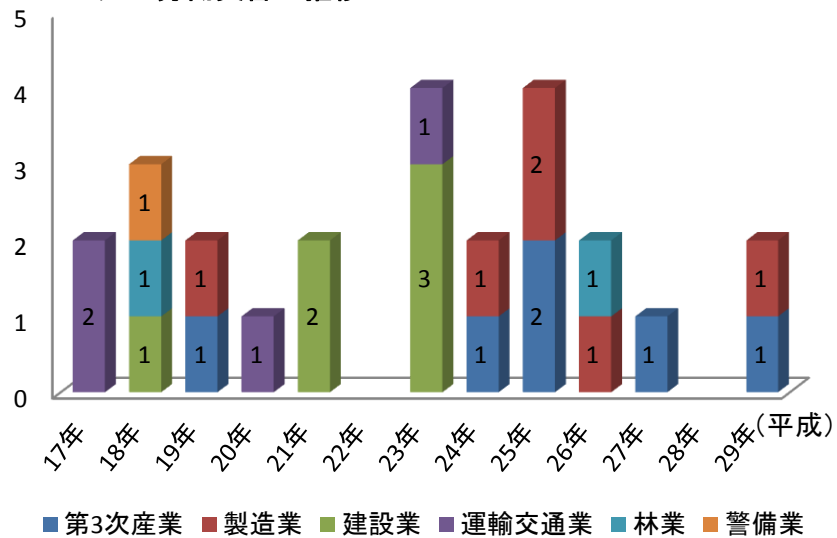


年齢別の分布

※平成29年に出雲労働基準監督署管内で発生した248件の年齢別内訳



(件数) 死亡労働災害の推移※出雲労働基準監督署管内



『労働災害の概況』

平成29年の出雲労働基準監督署管内(出雲市、大田市、雲南市(三刀屋町、掛合町、吉田町)、飯石郡)で発生した労働災害による休業4日以上死傷者数は248件で、平成28年から17件増加しています。

死亡災害は製造業で1件、第三次産業で1件の合計2件発生しています。

近年の労働災害の推移として、出雲労働基準監督署管内では増加傾向にある中、平成28年に減少に転じましたが、平成29年ではまた増加する結果となりました。

◆休業4日以上での労働災害発生状況◆

業 種		平成28年	平成29年	増減数	増減率 (%)
全 産 業		231	② 248	17	7.4
製 造 業	食 料 品	9	14	5	55.6
	織 維 ・ 衣 服	1	2	1	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	4	2	-2	-50.0
	家 具 ・ 装 備 品	2	4	2	100.0
	紙 ・ 印 刷	0	0	0	—
	化 学	2	2	0	0.0
	窯 業 ・ 土 石	6	6	0	0.0
	鉄 鋼 ・ 非 鉄	4	① 5	1	25.0
	金 属 製 品	7	4	-3	-42.9
	機 械 器 具	9	13	4	44.4
	そ の 他 の 製 造 業	6	3	-3	-50.0
	小 計	50	① 55	5	10.0
鉱 業		0	0	0	—
建 設 業	土 木 工 事 業	13	13	0	0.0
	木 造 建 築 工 事 業	7	12	5	71.4
	そ の 他 の 建 築 業	18	10	-8	-44.4
	そ の 他 建 設 業	2	1	-1	-50.0
	小 計	40	36	-4	-10.0
運 交 輸 通	道 路 貨 物 運 送 業	13	18	5	38.5
	そ の 他 の 運 輸 業	5	6	1	20.0
林 業	伐 木 ・ 搬 出	4	3	-1	-25.0
	造 林 ・ そ の 他 林 業	6	9	3	50.0
	小 計	10	12	2	20.0
第 三 次 産 業	小 売 業	21	① 33	12	57.1
	社 会 福 祉 施 設	32	37	5	15.6
	飲 食 店	7	5	-2	-28.6
	そ の 他 の 第 三 次 産 業	39	40	1	2.6
	小 計	99	① 115	16	16.2
そ の 他		14	6	-8	-57.1

※○内の数字は死亡者数で内数

※「第三次産業」とは、全産業のうち製造業、鉱業、建設業、運輸交通業、農林業、畜産業、水産業を除いたもの

※「その他」とは、貨物取扱業、農業、畜産業、水産業

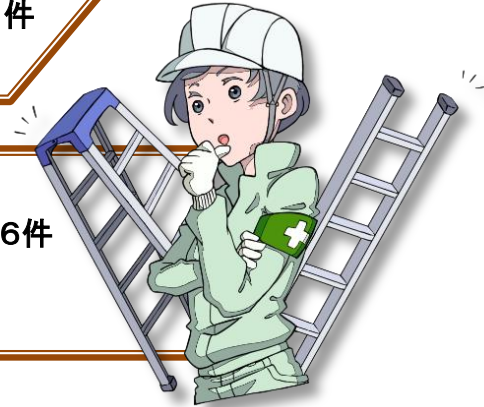
◆業種別労働災害の特徴◆

業種によって作業が異なることから、起きる労働災害も業種によって異なります。出雲労働基準監督署管内の主な業種でそれぞれ多く発生した災害発生はご覧のとおりです。



製造業

- 1位 作業場・通路等での転倒 14件
- 2位 機械等にはさまれ・まきこまれ 11件
- 3位 道具等による切れ・こすれ 11件



建設業

- 1位 はしご・脚立等からの墜落・転落 16件
- 2位 道具等による切れ・こすれ 7件
- 3位 立木、建材等との激突され 5件



道路貨物運送業

- 1位 荷台等からの墜落・転落 5件
- 1位 荷・用具等との激突され 5件
- 3位 動作の反動・無理な動作 3件



林業

- 1位 チェーンソー・刈り払い機等による切れ・こすれ 4件
- 2位 斜面等からの墜落・転落 2件
- 2位 動作の反動・無理な動作 2件



小売業(第三次産業)

- 1位 店舗の作業場・通路等での転倒 14件
- 2位 腰痛等の動作の反動・無理な動作 7件
- 3位 階段等からの墜落・転落 6件



社会福祉施設(第三次産業)

- 1位 施設内の作業場・通路等での転倒 16件
- 2位 腰痛等の動作の反動・無理な動作 13件
- 3位 送迎時等の交通事故 5件

◆転倒災害が多く発生しています◆

平成29年の出雲署管内では転倒災害(休業4日以上)が70件発生しており、休業4以上の災害発生件数の約3割を占めました。
 転倒災害防止は災害件数の減少に大きくつながります。

